

茅ヶ崎同盟教会 教会学校だより

2008年度年間暗誦聖句 (こどもさんびか 77 番)

神は、そのひとり子をたまわったほどに、この世を愛してくださった。

それは、み子をしんじるものが、ひとりもほろびないで、えいえんのいのちをえるためである。神が、み子を世につかわされたのは、世をさばくためではなく、み子によって、この世がすくわれるためである。

ヨハネによる福音書 3 章 16 ~ 17 節(口語訳)

教会学校では、毎年 5 月の中ごろ、教会から歩いてすぐの、えぼし岩の見える茅ヶ崎海岸に集まり、砂浜で思いっきり遊ぶビーチプレイデイを開催しています。古川盛弘兄と青年の皆さんに担当をお願いしました。絵本大好きの会に集う小さなお友だちも大勢参加してくれました。

2008年ビーチプレイデイ・レポート

古川盛弘 記

5 月 18 日(日)のビーチプレイデイの報告をします。参加人数は、絵本大好き会 37 名(大人 17 名、子ども 20 名)、CS 8 名、教会関係者 8 名、教師 11 名の合計 64 名でした。

午後 1 時 15 分に教会に集合し、神さまにお祈りをささげて、茅ヶ崎海岸に向けて出発しました。今年も昨年と同様、絵本大好き会の子もたちとそのご両親たちといっしょに過ごしました。



当日はよく晴れ、絶好の海遊び日和となり、大勢の人たちが海岸で遊んでいました。場所取りをして、パラソルを立て、準備を終えて、先ずは玉入れをしました。子どもたちを自分の好きな色のチームに分けて・・・とはいっても紅白しかありませんが・・・私と森本校長がかごをも



って、いざスタートです。すると集中砲火のごとく飛んでくる玉・玉・玉。やはりまだまだお豆ちゃんたちなのでかごに届きません。そのかわり、頭、顔、身体にバシバシと当たってすごいスリルを味わいました。私の妻の甥っ子は明らかにかごではなく完全に私を狙っていました。自分の投げた玉が私に当たると、ガッツポーズで「ヨッシャ」といっていました。ゲームセンターにある的当てゲームと間違えているなあ。まあいいか。3回戦行いましたが紅白どちらが勝ったかよく覚えていません。勝敗より自分の身体が心配でした。森本校長も同じ気持ちだったのではないかと思います。

次に宝探しを行いました。これは、青年会の近藤くんや石井くんたちが手伝ってくれて大変助かりました。今年は、教会員の皆さまから譲っていただいた品物を宝探しの景品として使い、子どもたちにも大変よろこんでもらってよかったです。でも今年は、番号を貼り付けて砂に隠したカプセルがみつからなくなるというハプニングもありましたが、どうかこうにか子どもたち全員にプレゼントが渡せてよかったです。教会員の皆さま、ありがとうございます。また来年もよろしく願います。

次にドッジボールを行いました。今回は子どもたちだけの試合でしたので、ルールはそっこのけという感じでした。しかしけっこう白熱した試合となり、果敢にボールに飛びつく子、逃げ惑う子、ワァーワァー・キヤーキヤーと声があがり、盛り上がりました。そんな中、砂の中のカプセルを探し続けて、プレゼントをもらっている子どももいました。あきらめなければ必ず神さまは答えてくれる場面をみた気がしました。

最後に綱引きを行いました。大人も子どもも入り混じって行いました。なかなか勝負がつかず長期戦となり、いつか綱がきれてしまうのではないかとハラ



ハラする展開となりました。近くを通ろうとしていた人たちも足を止めてみていました。3～4回戦と続き、子どもたちも大人たちも、ものすごく楽しくやっていました。

皆さん疲れてきたので休憩をして、水分をとったり、トイレにいったり、お菓子を食ったり、波打ち際まで行ったり、カニをとってきたり、雑談をしながら、それぞれ思い思いの休憩を楽しまれているようでした。そういえば、砂の中に顔だけ外に出して埋められている子どもが何人かいました。とても楽しいひとときを過ごすことができよかったですと思います。

最後に、いろいろとお手伝いして下さった方々にありがとうございます。来年も楽しいビーチプレイデイを開催できるように、また、神さま最後まで見守って下さり感謝します。

編集後記 (June, 1st. 2008 Updated)



今年もビーチプレイデイはお天気に恵まれた一日となりました。海岸は散歩やスポーツやバーベキューなどの人でいっぱいでした。今回も小さなお友だちの参加でかわいく盛り上がりました。はやく教会学校に通ってくれる日が待ち遠しいです。今回の責任者で成人科担当の古川兄の楽しいレポートをお届けしました。今年も夏休みに入ると奥多摩での夏期学校が計画されています。今度は海辺から緑と清流の渓谷での楽しいプログラムがみなさんをまっています。(森本)



おまけ画像の集合写真です